

開館30周年記念

魔法の美術館 マジックズ

光と遊ぶミュージアム

《色のある夢》 藤本直明 ©naoaki FUJIMOTO

《幻想シアター》 坪倉輝明
©teruaki TSUBOKURA



- 主催／富岡市（富岡市立美術館・福沢一郎記念美術館）
- 企画協力／ステップ・イースト



Tomioka city museum
Fukuzawa Ichiro memorial gallery

富岡市立美術館
福沢一郎記念美術館

〒370-2344
群馬県富岡市黒川351番地1
TEL 0274-62-6200
FAX 0274-62-6201
<http://www.city.tomioka.lg.jp>
E-mail: bijyutu@city.tomioka.lg.jp

情報配信中!



《ミルアンサンプル》 本多大和 (pook) ©yamato HONDA (pook)

《toatope》
本多大和 (pook) / 下田芳彦
©yamato HONDA (pook)
yoshihiko SHIMODA

会 期

2025
3.22 土 ▶
6.8 日

開館時間

午前9時30分 ▶ 午後5時
(入館は午後4時30分まで)

休 館 日

月曜日

※5月5日(月)は開館、5月7日(水)は休館

観 覧 料

一般 1000円 大学・高校生 500円
中学生以下 無料

- ・ぐーちよきパスポート(子育て応援)の提示で2割引
- ・20名以上の団体は2割引
- ・半券提示で2回目以降半額(観覧券1枚につき1名)
- ・身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方及びその介助者1名は無料
- ・割引サービスの重複はできません。

ミルアンサンブル

本多大和(pook)

壁に手をかざして動かすと音が鳴り、他の参加者とともに合奏(アンサンブル)を楽しめます。

©yamato HONDA(pook)

色のある夢

藤本直明

自分の影が七色の影として現れ、影の重なりと時間の経過でさまざまなに変化する不思議な体験をしていただきます。

©naoaki FUJIMOTO

toatope

本多大和(pook)/下田芳彦

テーブルに手をかざすと、影絵から生まれたイキモノが、まるで命を吹き込まれたかのように動き回ります。

©yamato HONDA(pook)/yoshihiko SHIMODA

つくもがみ

坪倉輝明

廃材や工具、家電などの廃棄物が映像の中の自分の体に吸い付き、廃棄物で作られたロボットのような姿に変身していきます。

©teruaki TSUBOKURA

こびとの館

岡田憲一+冷水久仁江(LENS)

撮影された自分の顔が、架空の世界の住人に変身。箱の中の世界に転送され、空を飛んだり、水中を泳いだり、コミカルに踊ったりと動き出します。

©kenichi OKADA+kunie HIYAMIZU(LENS)

2016年に大好評を博した「遊ぼうよ! 光のワンダーランドで 魔法の美術館」が、再び富岡にやってきます。新しい美術表現を目指す作家たちにより内容がリニューアルされ、更に斬新な光とアート体験が出来る魔法の空間が広がります。

子どもから大人まで、世代を超えた全ての方が「見て」「触れて」「参加する」ことのできる体験型の展覧会。人の姿や動きを取り入れて魔法のように変化する光の作品と遊びながら、多彩な美術表現をお楽しみください。

他にもまだまだたくさんの魔法が待っているよ!



魔法体験の一部が動画で見られるよ

- ◆ 休憩室、授乳スペースもあります。
- ◆ 作品によっては一度に体験できる人数に限りがあるため、順番をお待ちいただく場合があります。



Tomioka city museum
Fukuzawa Ichiro memorial gallery

富岡市立美術博物館
福沢一郎記念美術館



交通案内

- 上信越自動車道富岡ICまたは下仁田ICから車で15分
- 上信越自動車道富岡ICまたは下仁田ICから乗合タクシー「愛タク」※で10分
※電話(0274-63-8500)またはスマートフォンアプリで事前予約が必要です。
※詳細は富岡市HPをご覧ください。
- JR信越線磯部駅からタクシーで10分

